

第3回 CiNii Research に関する検討会議事要旨

日 時：2020年12月8日（火）13：00 ～ 14：30

場 所：オンライン会議

出席者：嶋田（筑波）、田口（東京）、菅原（一橋）、田邊（物質・材料研究機構）、大波、
小野、片岡（以上、NII）、阪口、大澤（以上、NII・事務局）

欠席者：大向（東京）

議事

- 1 図書館総合展について（報告） （資料1）
- 2 CiNii Research の開発計画について（報告） （資料2）
- 3 CiNii Research プレ版に対するフィードバックについて（意見交換） （資料3）
- 4 その他

配布資料

委員名簿

- 資料 1-1. 図書館総合展 フォーラム実施報告
資料 1-2. 図書館総合展 2020 CiNii Research 質問一覧
資料 2-1. CiNii Research の開発計画について
資料 2-2. 主な改修済、改修中項目一覧
資料 3. CiNii Research プレ版フィードバック一覧

参考資料 図書館総合展 フォーラム統計

議事要旨

- 1 図書館総合展について（報告）
事務局より、資料1、及び、参考資料に基づき、報告があった。

[主な論点]

- 11/6 のフォーラム直前に参加された方が多かったという点は広報戦略に生かせるかもしれない。
 - オンライン開催ならではの事象と思うが、直前の広報が大きな効果を持つことが分かった点は大きな収穫と思っている。（NII）
- デモも問題なく進んだので、好印象を与えられたかと思う。講師をお願いした先生方からも様々な切り口でご講演いただいた。（NII）
- Twitter にて統合検索がでることについての好意的なつぶやきが多くあったので、統合検索のニーズを再確認した。（NII）

- **Twitter**をはじめ、問い合わせ以外でもユーザのニーズを汲んでいきたいと思っている。(NII)

2 CiNii Research の開発計画について（報告）

大波委員より、資料 2-1 に基づき、報告があった。続けて、事務局より、資料 2-1 に基づき、報告があった。

[主な論点]

- 内部システムと外部のインターフェースのデザインとで別の業者に依頼し、両面から改修を行っている。資料で提示したもの以外にも、改修すべき案件が多くあるので、引き続き取り組んでいきたいと思う。また、本番公開後も利用者のニーズを拾い、進化し続けるサービスにしたいと考えている。(NII)

3 CiNii Research プレ版に対するフィードバックについて（意見交換）

事務局より、資料 3 に基づき、説明があった。

[主な論点]

- 「検討中」「対応しない」とした案件について、ご意見をいただきたい。
- 「研究データにリンクを持っている論文を抽出する機能」はインパクトが大きいので、優先してほしい。
 - 技術的には対応可能と考えている。ニーズが分からなかったので「対応中」としていた。来年度中に対応したい。(NII)
 - 研究データが充実してくれば不要であるが、現状少ないので、ニーズはあると思う。
- CiNii の方針として、ランディングページを経由するようにしているが、本文に直接リンクするようにしてほしい、という要望もあった。この点について、ご意見をいただけないか。(NII)
 - 機関リポジトリ担当者の視点でもご意見をいただければと思う。(NII)
 - **JAIRO Cloud** で **PDF** に直接リンクした場合、ランディングページと **PDF** の統計が大きく異なることが予想されるため、機関の担当者が疑問に思う可能性がある。
 - 図書館員はランディングページ、研究者は **PDF** にリンクしてほしいという意見が出る。直接リンクからダウンロードされた場合でも、ダウンロードにカウントされるのか **JAIRO Cloud** 担当者に確認する必要があると思う。
 - **Tulips Search** は、**J-STAGE** のように **PDF** の **URL** が個別に準備されている場合は、基本的に直リンクで作成した。利用者にとって一番困るのは、ランディングページ上で **PDF** が見つからないことかと思う。
 - ランディングページへのアクセス状況は、図書館にとってどれくらい重要なのか。

- あまり重要ではないと思う。機関リポジトリの仕様でランディングページを経由しなくても PDF のダウンロード統計が取れるのであれば問題ないと思う。
- 研究者の視点から見ると、ランディングページを経由することについてどう思うか。(NII)
- バイオの研究者の話になるが、PubMed をよく使用しており、PubMed ではランディングページ上で PDF がどこにあるか分かりやすくなっている。PubMed の環境に慣れているので、ランディングページ上で PDF が見つからないと不満につながると思う。
- 使いやすさからすると、PDF 直リンクが良い。とはいえ、ファイル内にライセンスの情報が記述されているとは限らず、その場合ユーザがライセンスを確認できないという問題がある。提供側からすると、ランディングページを経由する必要があるとは思っている。
- 引き続き対応しない、ということとする。(NII)
- もともとのリンクの拡張子が PDF になっている場合は、PDF のリンクラベルを表示して直接リンクできるようにする改修はしている。(NII)
- ランディングページがないから、もともとのリンクが PDF ということか。
- その通りである。(NII)
- 拡張子でランディングページかファイルかを識別できるので、今までは外部のサイトは全て「Web Site」としていたが、拡張子によってリンクラベルを変えるようにしている。(NII)
- Unpaywall 等の外部のプラグインと連携できると、より使いやすくなると思う。
 - 実ファイルへのリンクは CiNii が持つ、ということか。
 - Unpaywall の場合、Unpaywall 側で直リンクを持っており、DOI とマッチングさせて、表示させるのではないか。(NII)
 - 対象が Crossref DOI を取得しているデータに限られるかもしれない。
 - 事務局で Unpaywall の仕様を検討する。(NII)
- クリアボタンの設置について、CiNii のデザインポリシーにより、現行 CiNii にも設置していない。ご意見をいただけないか。(NII)
 - CiNii Research としては、外観をシンプルにするためにも設置しなかった。(NII)
 - 不要かと思う。
 - クリアボタンは設置しないこととする。(NII)
- Internet Explorer 11 (IE) について、Microsoft のサポートもいずれは切れると想定されるので、サポート対象外にしているが、この点についてご意見がいただけないか。(NII)
 - サポートしなくて良いのではないか。
 - 図書館システムによっては、IE でないと動かせないシステム等あるかもしれない。(NII)

- だいたいの図書館システムは Firefox や Chrome で使用可能かと思う。
- 利用者端末を Windows で制御している場合は、設定の都合でブラウザを IE にしていることもあると思う。
- 把握している限りでは、IE でないといけないとは思わないので、サポートは不要と思う。
- どこかからは問い合わせがあると思うので、問い合わせがあった際にどう回答するかを考えておく必要があると思う。
- IE についてはサポートしないこととする。(NII)
- 「リンクをクリックしながら芋ずる式に出てきたものが、ツリー構造や、マインドマップのようなイメージで保存できる機能」は「検討中」になっているが、実現可能なのか。
 - グラフデータベースはツリーが続くイメージなので、それを引き出したいという意図だと思っている。ヴィジュアルライズな検索をどう実現するか、可視化と関連付けて、NII 内で対応を検討している。(NII)
 - 「保存できる機能」とあるので、保存機能をどう実現するかが気になった。
 - まずは、右クリック→保存で対応いただきたいと思う。オンデマンドな対応については引き続き検討とさせてほしい。(NII)

4 その他

- 今年度中の会議の予定はあるか。
 - 3 月下旬に本番公開の予定であるため、3 月に第 4 回検討会を開催し、3 月時点で公開に足る機能が備わっているかご確認いただきたいと考えている。それまでにご意見があれば、事務局にお知らせいただきたいと考えている。(NII)